

首都圏中央連絡自動車道 吉原高架橋(PC上部工)工事

番号	質問箇所	質 問 事 項	回 答
1	単価項目【PC鋼より線(12S12.7B)】	CCDカメラ併用PCグラウト自然流下充填方式施工マニュアル(案)P15によるとグラウト注入の最後に0.3～0.5MPaで加圧するため、また足場上の注入タンクにグラウトを送るためにグラウトポンプが必要と考えられますが、グラウトポンプの損料は『PC鋼より線(12S12.7B)』または『割掛のPC鋼材機械器具費』のどちらに計上しておりますでしょうか、ご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に示す、「グラウトミキサー、グラウト流量計、CCDカメラ、切断挿入機、グラウト充填用足場等」に含むものとお考えください。
2	単価項目【PC鋼より線(12S12.7B)】	特記P12のPCグラウトの施工にグラウトタンクが必要となりますが、グラウトタンクの損料は『PC鋼より線(12S12.7B)』または『割掛のPC鋼材機械器具費』のどちらに計上しておりますでしょうか、ご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に示す、「グラウトミキサー、グラウト流量計、CCDカメラ、切断挿入機、グラウト充填用足場等」に含むものとお考えください。
3	縁端拡幅部の支保工の供用日数	NEXCO土木工事積算基準(令和3年度版)13-45より単柱張出橋脚として支保工の供用日数は45日でしょうか、それとも記載の通り70日でしょうか、ご教示願います。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したものの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。したがって、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	縁端拡幅部の支保工の数量・条件	割掛項目の支保工費の34,804空m3の中に縁端拡幅部の支保工の数量48.4空m3は含まれていますでしょうか、ご教示願います。もし含まれているのであれば、上部工支保工と同様、桁下高さと同供用日数をご開示願います。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したものの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。したがって、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	グラウト注入停止目印(反射材付ボルト)	発注図面_PC鋼材配置図に記載の「グラウト注入停止目印」は単価項目『PC鋼より線(12S12.7B)』に含まれていますでしょうか、ご教示願います。	そのとおりお考えください。
6	PC鋼材機械器具費およびグラウト充填用足場について	割掛項目『PC機械器具費』に含まれるグラウトミキサー、グラウト流量計、CCDカメラ、切断挿入機の使用日数をご開示願います。また、グラウト充填用足場の数量(空m3)をご開示願います。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したものの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。したがって、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。

7	発注図面『PC鋼材配置図(その2～16)』	<p>図面内の『※【参考】PCグラウト注入排出口位置数量』にある数量を合計すると以下の通りとなると思われますがよろしいでしょうか、ご教示願います。</p> <p>① 注入口付シース :198個 ② 排出口付シース :242個 ③ CCDカメラ挿入口付シース :368個 ④ グラウト注入停止目印 :368個</p>	数量については設計図書に示すとおりです。
8	発注図面『PC鋼材配置図(その1～16)』	<p>側面図を見ますとカプラー(接続具)としてモノグリップ型を使用しているように思われますが、PC鋼より線(12S12.7B)の接続工に使用する接続具材料の種類は以下のどちらで考えようか、ご教示願います。</p> <p>①モノグリップ型(接続具規格:C12T13MH) ②テンションロッド型(接続具規格:C12V13TG) ③その他 ※③その他の場合は、使用する接続具の種類をご開示願います。</p>	接続具材料についての指定はございませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
9	一般管理費等の率の補正について	<p>NEXCO積算基準(令和2年度版)2-23によると一般管理費には前払金支出割合による補正は各高速道路会社の規程によるとありますが、NEXCO東日本の前払金支出割合は以下のどちらで考えようか、ご教示願います。</p> <p>①前払金支出割合区分:15%超え25%以下、補正係数:1.03 ②前払金支出割合区分:35%を超え40%以下、補正係数:1.00</p>	弊社HP掲載の、調達情報に関するお知らせ、『標準契約書の変更について』をご確認ください。
10	市販単価の採用月数について	市販単価(刊行本)について、本積算に使用している市販単価は入札月の「9月」と考えて宜しいでしょうか、ご教示願います。	積算の内容に関する質問にはお答えできませんので、貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上ください。